

## 国民年金コーナー

### 公的年金等の源泉徴収票が 送付されました

#### ◆確定申告の際に必要です

平成26年中に国民年金や厚生年金などの老齢または退職を支給事由とする年金を受給された方に、平成26年分として支払われた年金額や源泉徴収された所得税などをお知らせする「平成26年分公的年金等の源泉徴収票」が日本年金機構から1月中旬に送付されました。

源泉徴収票に記載されている事項は、その年の1年間に支払われた年金の総額、社会保険料の金額(介護保険料、国民健康保険料および後期高齢者医療保険料)、源泉徴収税額および控除内容となっています。

源泉徴収票は確定申告の際に添付書類として必要となりますので、大切に保管してください。

#### ◆源泉徴収票を紛失したときは

万が一、源泉徴収票を紛失した場合には、日本年金機構において再交付の受付をしていますので、ねんきんダイヤルまでお問い合わせください。また電話による再交付の場合には、発送まで2週間程度かかりますので、お急ぎの方はお近くの年金事務所までお問い合わせください。お問い合わせの際に、基礎年金番号が必要となりますので、年金手帳などをご準備ください。

#### ◆源泉徴収票の再交付の問い合わせ

☎ねんきんダイヤル

☎0570-05-1165

☎03-6700-1165

(050の電話でかける場合)

#### ◆その他年金に関する問い合わせ

☎郡山年金事務所 ☎024-932-3434

☎町民生活課 ☎72-6933

## おすすめの本

## Books

### 一般書

#### 『はずれの記』

宮尾登美子／著

角川書店／刊

1998年／初版



昨年12月末に亡くなった宮尾登美子さん。享年88歳でした。

今月は『春燈』『權』『朱夏』『蔵』『一弦の琴』『篤姫』『クレオパトラ』などさまざまな作品を世に出してきた宮尾さんのエッセイを紹介しします。今回ご紹介する『はずれの記』は宮尾さんの普段の姿を垣間見ることのできる一冊です。俳句のこと、食べ物のこと、友人のこと、生活のこと、豪華客船での旅のことなどなど…。

小説での重厚な筆致とは趣が違い、飾らない言葉でとても読みやすく書かれています。作者の新たな一面を発見できるかもしれない作品です。ぜひお読みください。

### 児童書

#### 『精霊の守り人』

上橋菜穂子／作

偕成社／刊

1996年／初版



新ヨゴ皇国の皇子チャグムはその身に水の精霊の卵を宿していることから帝と卵喰いの怪物ラルンガから命を狙われます。皇子を助けてほしい…という妃の願いを聞き女用心棒のバルサはチャグムを助け生き延びるための旅に出ます。バルサとチャグムの運命は…。個性的な人物、世界観が魅力的な物語です。

昨年、国際アンデルセン賞を受賞した作者によるファンタジーシリーズの第一弾。

(小学校高学年～中学生向き)

## ふるさと文化の館

☎72-2120